

行政常任委員会会議録

平成 30 年 4 月 17 日（火曜日）

午前 10 時 30 分開議

5 階 委員会室

◎日程

1 教育委員会

- (1) 市有財産（幼稚園バス）の売却について
- (2) 夕張市立幼稚園園則の一部改正について

2 土木水道課

- (1) 平成 29 年度の降雪状況について
- (2) 滝ノ上地区断水事故について

3 財政課

- (1) 平成 29 年度特別交付税の決定について
-

◎出席委員（8 名）

大	山	修	二	君
高	間	澄	子	君
本	田	靖	人	君
小	林	尚	文	君
今	川	和	哉	君
熊	谷	桂	子	君
君	島	孝	夫	君
千	葉		勝	君

◎欠席委員（0 名）

【委員長挨拶】

（大山委員長）

それでは、ただいまから行政常任委員会を開催いたします。

本日の出席委員は、8 名全員であります。ほかに、議長が出席されております。

理事者側からは、両理事、総務課長のほか、説明委員として教育長、課長等が出席されることとなっております。

本日の委員会の進め方についてであります。新年度移行後、最初の行政常任委員会であり、4月1日付市の人事異動と北海道からの派遣職員の人事異動に伴い、各部署において新体制となりましたので、初めに報告案件のない部署より、主査以上の紹介、挨拶を受け、その後、教育委員会、土木水道課、財政課の順に主査以上の紹介、挨拶と報告事項の説明を受け、これに対する質疑を行ってまいりたいと思いますが、そのように取り進めてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議がありませんので、そのように取り進めてまいります。

それでは、消防本部及び消防署、総務課、企画課、税務課、建設課、産業振興課、市民課、保健福祉課、生活福祉課の順に挨拶を受けてまいります。お願いします。

【消防本部】

(消防本部消防長)

おはようございます。

本日は、消防の主幹職以上の職員の自己紹介をいたします。また、本日は消防署の警防課主幹の阿部貴宏が勤務のために参加できませんでした。ご了承くださいたいと思います。

私、消防長の増井です。よろしくお願いいたします。

(消防本部消防次長)

消防次長の石黒でございます。よろしくお願いいたします。

(消防本部統括課長)

統括課長兼予防課長、千葉です。よろしくお願いいたします。

(消防本部総務課長)

消防本部総務課長、松倉です。よろしくお願いいたします。

(消防本部総務課主幹)

消防本部総務課主幹兼管理課係長の鈴木剛士と申します。よろしくお願いいたします。

(消防本部総務課主幹)

消防本部総務課主幹、平賀です。よろしくお願いいたします。

(消防本部予防課主幹)

消防本部予防課主幹、秋田です。よろしくお願いいたします。

(消防本部予防課主幹)

消防本部予防課主幹、渡邊です。よろしくお願いいたします。

(消防署長)

消防署長の齊藤です。よろしくお願いします。

(消防署警防課長)

消防署警防課長の田島です。よろしくお願いします。

(消防署警防課主幹)

警防課主幹の佐々木です。よろしくお願いします。

(消防署警防課主幹)

消防署警防課主幹兼予防係長の平田です。よろしくお願いいたします。

(消防本部消防長)

以上で、紹介終わります。気をつけ、敬礼、直れ。

(大山委員長)

次に、総務課お願いします。

【総務課】

(総務課長)

まず、今回の4月1日付の市の人事異動でございますけれども、鈴木市長の任期1年を残しての人事でございます、全庁的な人事となったわけでございますが、課長職の異動はございませんでした。

というわけで、もう1年、総務課長としてやっていきます、寺江です。よろしくお願いいたします。

それでは、一人ずつ自己紹介をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

(総務課主幹)

昨年度より引き続き、総務課主幹をしております青田です。主に情報管理係を担当しております。よろしくお願いします。

(総務課主幹)

このたび総務課主幹を拝命いたしました外崎です。よろしくお願いします。

(総務課主幹)

今年度から総務課主幹を拝命しました木内と申します。主に秘書担当をやっております。どうぞよろしくお願いいたします。

(総務係長)

4月1日付の人事異動で、生活福祉課から異動しまして総務課総務係長に拝命しました佐々木でございます。どうもよろしくお願いいたします。

(総務課情報管理係長)

昨年度に引き続きまして総務課情報管理係長の仁村です。よろしくお願

します。

(総務課長)

以上のスタッフを中心としながら1年間やっていきたいと思いますので、改めてよろしくお願い申し上げます。

以上で、総務課の紹介を終わります。

(大山委員長)

それでは、企画課よろしくお願いします。

【企画課】

(企画課長)

企画課でございます。今年度の企画課のメンバーを紹介いたします。

課長の富永でございます。今年度もよろしくお願いいたします。

(企画課主幹)

4月1日付で、財政課から企画課のほうに異動いたしました主幹の板垣でございます。1年間よろしくお願いいたします。

(企画課主幹)

主幹の佐藤元です。引き続きよろしくお願いいたします。

(企画係長)

係長の池です。どうぞよろしくお願いいたします。

(企画課長)

以上のメンバーでやってまいりますので、よろしくお願いします。

(大山委員長)

それでは、続いて税務課お願いいたします。

【税務課】

(税務課長)

税務課長の池下です。私のほうから税務課職員の紹介をします。

志茂主幹です。

(税務課主幹)

志茂です。よろしくお願いします。

(税務課長)

4月から収納係に北海道から派遣となった川畑係長です。

(収納係長)

川畑です。どうぞよろしくお願いします。

(税務課長)

賦課係、佐藤係長です。

(賦課係長)

佐藤です。よろしくお願いします。

(税務課長)

収納係、細川主査です。

(収納係主査)

細川です。どうぞよろしくお願いします。

(税務課長)

以上です。よろしくお願いします。

(大山委員長)

それでは、続いて建設課、お願いいたします。

【建設課】

(建設課長)

建設課です。4月の体制について紹介いたします。

建設課長の鈴木です。今年度もよろしくお願いいたします。

4月に総務から異動になりました、阿部主幹です。

(建設課主幹)

よろしくお願いいたします。

(建設課長)

4月から北海道より技術の関係の主幹として派遣されました、森谷正人主幹です。

(建設課主幹)

森谷です。よろしくお願いいたします。

(建設課長)

建築住宅係長の佐々木係長でございます。

(建築住宅係長)

佐々木です。よろしくお願いいたします。

(建設課長)

佐藤主査です。

(建築住宅係主査)

佐藤です。よろしくお願いいたします。

(建設課長)

もう1人、草野という主査がいるのだけれども、今ちょっと住民対応をし

ていて、きょうは出席できませんけれども、今年度もまた建設課、よろしくお願いいたします。

(大山委員長)

続きまして、産業振興課、よろしくお願いいたします。

【産業振興課】

(産業振興課長)

おはようございます。産業振興課、紹介させていただきます。

産業振興課長の古村と申します。どうぞよろしくお願い致します。

次に、佐藤主幹です。

(産業振興課主幹)

佐藤です。よろしくお願い致します。

(産業振興課長)

続きまして、北海道からの派遣職員になります黒田主幹になります。

(産業振興課主幹)

黒田です。よろしくお願い致します。

(産業振興課長)

続きまして、ANA総合研究所からの派遣職員になります、林主幹であります。

(産業振興課主幹)

林です。よろしくお願い致します。

(産業振興課長)

続きまして、農林係長の武田でございます。

(農林係長)

武田です。よろしくお願い致します。

(産業振興課長)

続きまして、商工観光係長の筒井でございます。

(商工観光係長)

筒井です。よろしくお願い致します。

(産業振興課長)

今後ともどうぞよろしくお願い致します。

(大山委員長)

それでは、続きまして市民課、よろしくお願い致します。

【市民課】

(市民課長)

市民課の職員体制でございます。3 係 1 支所体制。総員 16 名、派遣職員はおりません。まず、主幹職からご紹介申し上げます。

千葉主幹です。

南支所の支所長を兼務します樋口主幹です。

(市民課主幹)

樋口と申します。

(市民課長)

次、係の紹介を申し上げます。市民係、大島係長です。

(市民係長)

よろしくお願いします。

(市民課長)

健康保険係、千葉係長です。

(健康保険係長)

よろしくお願いします。

(市民課長)

環境生活係、光野係長です。

(環境生活係長)

よろしくお願いいたします。

(市民課長)

市民係、本間主査です。

(市民係主査)

よろしくお願いします。

(市民課長)

以上です。

(大山委員長)

それでは、続いて保健福祉課、お願いいたします。

【保健福祉課】

(保健福祉課長)

保健福祉課、平塚です。平成 30 年度の保健福祉課の職員について紹介します。

初めに、主幹の中村浩です。道派遣です。

(保健福祉課主幹)

よろしくお願いします。

(保健福祉課長)

次に、介護保険係係長、飯田美恵です。

(介護保険係長)

飯田です。よろしくお願いいたします。

(保健福祉課長)

続いて主査、村井啓佑です。

(介護保険係主査)

よろしくお願いします。

(保健福祉課長)

続いて包括支援係係長、芝木晴美です。

(包括支援係長)

芝木です。よろしくお願いいたします。

(保健福祉課長)

主査、高田千鶴です。

(包括支援係主査)

高田です。よろしくお願いいたします。

(保健福祉課長)

同じく主査、細川佳恵です。

(包括支援係主査)

細川です。よろしくお願いいたします。

(保健福祉課長)

最後に保健係主査、及川栄光です。

(保健係主査)

及川です。よろしくお願いします。

(保健福祉課長)

道派遣になります。主査、馬渕知美です。

(保健係主査)

馬渕です。よろしくお願いいたします。

(保健福祉課長)

なお、保健係、永澤係長については、本日体調不良のため欠席しています。

以上、保健福祉課の紹介を終わります。

(大山委員長)

それでは、続きまして生活福祉課、お願いいたします。

【生活福祉課】

(生活福祉課長)

生活福祉課でございます。まず、私、生活福祉課長の菅谷でございます。よろしく申し上げます。

続きまして、私の近くのほうから生活福祉係担当の主幹の木村でございます。市民課からの異動でございます。

(生活福祉課主幹)

よろしく申し上げます。

(生活福祉課長)

続きまして、生活福祉係長の秋山です。

(生活福祉係長)

よろしく申し上げます。

(生活福祉課長)

生活福祉係主査の神原です。道派遣です。

(生活福祉係主査)

よろしく申し上げます。

(生活福祉課長)

続きまして、生活保護係担当主幹の増子です。

(生活保護係主幹)

よろしく申し上げます。

(生活福祉課長)

続きまして、生活保護係長の須摩でございます。

(生活保護係長)

よろしく申し上げます。

(生活保護課長)

最後に、生活保護係主査の石浦でございます。道派遣でございます。

(生活保護係主査)

よろしく申し上げます。

(生活保護課長)

以上でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

(大山委員長)

それでは、続きまして教育委員会、よろしく申し上げます。

【教育委員会】

(教育長)

改めまして、おはようございます。まずは、平成 30 年度における教育委員会の人事、主査職以上について新体制、課長のほうからお話させていただきたいと思います。よろしくお願いします。

(教育課長)

それでは改めまして、教育課長の押野見と申します。よろしくお願いいたします。

こちらが、教育課主幹の堀でございます。

(教育課主幹)

よろしくお願いします。

(教育課長)

こちらが、北海道教育委員会のほうから平成 30 年から 3 年間、社会教育主事として派遣してきていただく立花さんです。

(教育課主幹)

どうぞよろしくお願いいたします。

(教育課長)

教育係長の高橋です。

(教育係長)

よろしくお願いいたします。

(教育課長)

教育係主査に昇格しました眞島君です。

(教育係主査)

よろしくお願いします。

(教育課長)

教育係主査に昇格しました渡邊です。

(教育係主査)

よろしくお願いします。

(教育課長)

教育係主査から子ども・子育て支援係長に昇任となりました木村です。

(子ども・子育て支援係長)

木村です。よろしくお願いします。

(教育課長)

以上でございます。

【教育委員会】

1.市有財産（幼稚園バス）の売却について（資料 1）

2.夕張市立幼稚園園則の一部改正について（資料 2）

（大山委員長）

それでは、引き続き報告を受けてまいります。

（教育長）

教育委員会に関しましては 2 件、報告事項ございます。

この報告事項につきましては、堀主幹のほうから報告をさせていただきたいなとございます。よろしくお願いします。

（教育課主幹）

それでは、私のほうから説明させていただきます。

（1）市有財産の売却について、ご報告いたします。

1 ページ、資料 1 をごらんください。昨年 9 月、日本ハムファイターズから幼稚園バスが寄贈されたことに伴い、老朽化の著しい幼稚園バス 1 台を使用しなくなったため、ヤフー官公庁オークションに登録し、予定価格 20 万円で出品したところ 3 件の申し込みがあり、結果 52 万 3,111 円で落札されたところでございます。

3 月 9 日に入金を確認し、3 月 26 日に引渡を実施したところでございます。

続きまして、（2）夕張市立幼稚園園則の一部改正について、ご説明いたします。

2 ページ、資料 2 をごらんください。

平成 30 年 4 月 1 日付で子ども・子育て支援法施行例が一部改正され、幼稚園保育料について、年収約 360 万円未満世帯の軽減措置が拡充されたことにより、利用者負担額の上限が引き下げられました。

幼稚園保育料の改正につきましては、この 4 月からの適用となり、既に保護者には改正後の幼稚園保育料を通知しているところでございます。

以上でございます。

〔報告に対する質疑〕

（大山委員長）

それでは、これより報告に対する質疑を受けてまいります。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、これで教育委員会を終わります。

【土木水道課】

1.平成 29 年度の降雪状況について（資料 1）

2.滝ノ上地区断水事故について（資料 2）

（大山委員長）

それでは、次に土木水道課より挨拶と報告を受けてまいります。

（土木水道課長）

初めに、挨拶を行います。こちら土木水道課課長の熊谷です。どうぞよろしくお願いします。

各自自己紹介で。

（土木水道課主幹）

主幹の後藤といいます。よろしくお願いします。

（土木水道課主幹）

主幹の池谷と申します。よろしくお願いいたします。

（上下水道庶務係長）

上下水道課庶務係長の本間です。よろしくお願いいたします。

（上下水道管理係長）

上下水道管理係長の佐々木です。よろしくお願いいたします。

（都市計画土木係長）

都市計画土木係長の佐藤です。引き続きになります。よろしくお願いします。

（都市計画土木係主査）

同じく都市計画土木係主査の花田であります。よろしくお願いします。

（大山委員長）

それでは、引き続き報告を受けてまいります。

（土木水道課長）

土木水道課から 2 件の報告をいたします。

1 件目、平成 29 年度の降雪状況について、ご報告申し上げます。

資料 1 であります。

降雪状況につきましては、平成 30 年 4 月 10 日現在の取りまとめでございます。

平成 29 年シーズンの清水沢観測での降雪量は、1,035 センチ。10 メーターを越えております。昨年同時期 968 センチで、68 センチ多い状況でございます。

右側の積雪の深さ及び過年度の積雪量でございます。ご参照願います。

下の除雪の出動回数につきましては、全区域で 102 回。昨年と比較して 14

回多い状況でございます。

2 ページには、平成 13 年度より各月ごとの降雪量及び出動回数を取りまとめグラフにした資料でございます。

過去 17 年間で、平成 23 年度の観測より 2 番目の多い記録でございました。

除雪費の執行状況につきましては、約 1 億 2,378 万で、3 月補正及び除雪費全体の予算内の流用を行いながら、無事除雪業務を終えたところでございます。

続きまして、2 の滝ノ上地区断水事故について、資料 2 によりご報告申し上げます。

1 ページには、事故についての時系列。2 ページには、事故発生の位置図を掲載しております。

事故発生日時につきましては、平成 30 年 3 月 8 日木曜日、深夜零時 27 分に配水池の水位異常警報により確認してございます。午前 1 時 30 分に滝ノ上地区の漏水現地調査を実施し、1 カ所の漏水住宅を発見し、止水したところでございますが、配水池の水位低下が続いた状況でございます。

同日の 19 時以降の配水池の水低下により、滝ノ上市街地区の断水のおそれがあるため、28 世帯に給水袋により配布を開始し 19 時に断水となりました。

翌日の 9 日金曜日、午前午後 2 回に給水袋によって滝ノ上市街地区についての給水の配布をしております。

また、9 日 19 時より滝ノ上市街方面への送水準備を開始し、3 月 10 日及び午前 2 時に排泥作業を開始し、午前 5 時には滝ノ上市街の供給を開始、あわせて地域に周知文を各世帯に配布したところでございます。

しかし、午前 9 時に滝ノ上地区のオソウシ方面での水圧低下の連絡が入り、いろいろとバルブ操作により水圧低下調整を 22 時に完了しております。

その後、12 日から漏水箇所の調査を 24 時間体制で実施し、15 日に滝ノ上市街での不明分水栓 40 ミリの漏水箇所を発見し止水。その場所につきましては、旧滝ノ上駅方面への給水管と思われる。

同日の 20 時には、もう配水池の水位が 1/3 程度になったため運用を開始し、全区域の水圧低下の解消を行ったところでございます。

この事故原因につきましては、冬期間の気温の低下が長く続き、また一気に気温の上昇があったことから、給水管の破損が発生したと思われます。

以上で、ご報告終わります。

〔報告に対する質疑〕

(大山委員長)

それでは、これより報告に対する質疑を受けてまいります。

(小林委員)

私のほうから水道の事故の関係で、大変ご苦労さまでした。

まず、私の地元なので現場にも何度か足を運んで見させていただきました。当然、担当課としては長期にわたって大変ご苦労いただいたということで、特に情報というのが大事だと思いまして、滝ノ上の住民それぞれ聞いたところ、これだけ長期になっても大きなトラブル、また混乱はなかったということで、この分に関しては敬意を申し上げますし、今後ともよろしく願いしたいと思います。

そこで、一つ懸念される部分で、同時、長期にわたっての修理作業、また場所の特定という部分で行われていましたけども、同時にこのときに雪解けとまた降雨のために、夕張市各地域地域での大小含めての災害と言われるような状況も生まれております。その部分から言うと、担当課も大変この部分についても労力的にも体力的にも、多分きつかったのではないかなと思いますけれども、これらやっぱり住民サービスについて、やっぱり心配のない形をとっていくという部分については、今回対応された中で課題なり、またこういう部分で支障を来したものがなかったのかどうか、この点についてお聞きしたいと思います。

(土木水道課長)

今回の事故につきましては、本管上の漏水であれば水が噴き出すだとか、いろんな部分で、夜間に漏水音の調査までしております。でも、給水先での漏水であったと、一つは。それと雪の下であったと。だから、水が噴き出している箇所が特定できなかったという部分で、ちょっと長期に時間がかかってしまったという部分がございます。

今後、そのような部分につきましても給水箇所での破裂ということなので、今後、住宅の止水だとかいろいろな空き家の止水等々の啓発を含め、今後実施していきたいと思っております。

(小林委員)

大変、今の状況ご苦労さまでした。それと同時に、人的な問題もある。多分天候の悪化も含めて休日もあった中での作業だったと思いますけれども、これやっぱり人的な部分も含めて役所の対応、これやっぱり住民の安心安全のためには絶対必要なことなので、そこら辺の課題にについてもなかったのかどうか。大変寝ないでやられていたような部分も聞いていますので、どうでしょうか。

(水道土木課長)

人的な部分につきましては、市全体の協力も得ながらいろいろ行った状況でございます。課を別にした中でもいろいろ啓発だとか、いろんな連絡、給

水袋の用意等も受けている。これ全体的に協力体制で、今回の事故を対応したという状況でございます。

担当部分につきましては、工具だとかいろんな部分で、外に雨の中、作業続いておりましたけれども、インフラ的な住民生活に大切な水を早く供給するという目的もあって、遂行したところでございます。

(小林委員)

今後ともお願いしたいと思いますが、これは当然限られた人材の中で行う中で、課題として残る部分もあるかと思いますが、またそういう人員の関係だとか限られた職員の関係については、また改めて違う場面でもまた協議をさせていただきたいと思います。

以上です。

(大山委員長)

ほかにごいませんか。

(千葉委員)

除雪の件なのですが、この除雪の回数なのですが、これ市道の除雪だと思うのですが、この回数全体で 102 回なのですが、歩道の除雪も 102 回でいいのかなのか。

(土木水道課長)

102 回につきましては、歩道の除雪もほぼ入っております。この 102 回については、隋北、随南、南部、沼の沢、紅葉山などという分けた 5 地区に、その地区ごとの合計の出動になります。出動すれば歩道の除雪含めて行いますので、含まっております。

(大山委員長)

よろしいですか。

(千葉委員)

合わせてなのですが、排雪作業も行っていると思うのですが、市内全体でどのぐらいの排雪作業が行われたのかについてお願いしたいです。

(土木水道課長)

今シーズンの排雪状況につきましては、各地域で 2 回程度入っております。そのほかに、いろいろと降雪に合わせてながら拡幅作業も入っておりますので、運搬排雪でなく拡幅という部分でも対応しております。

(大山委員長)

よろしいですか。

ほかにごいませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、これで土木水道課を終わります。

【財政課】

1.平成 29 年度特別交付税の決定について

(大山委員長)

それでは、次に財政課より挨拶と報告を受けてまいります。

(財政課長)

おはようございます。4 月 1 日付の人事異動で財政課におきましても、スタッフ一部入れかえがありましたので、ここでご紹介させていただきます。

まずは、財政係から係長の辻です。

(財政係長)

辻です。よろしくお願いします。

(財政課長)

主査の喜多です。

(財政係主査)

喜多です。よろしくお願いします。

(財政課長)

管財係長の熊谷です。

(管財係長)

熊谷です。よろしくお願いいたします。

(財政課長)

あと、主幹の早川につきましては、本日欠席をさせていただきましていることをご報告申し上げます。

以上で、スタッフの紹介を終わります。係長と主査については、ここで退席させていただきます。

(大山委員長)

それでは、引き続き報告を受けてまいります。

(財政課長)

それでは、財政課からは平成 29 年度特別交付税の決定について、ご報告いたします。

平成 29 年度 3 月交付分の交付額は 3 月 20 日に決定がなされ、22 日に交付があったところでございます。

交付額につきましては、12 月交付分、3 億 4,611 万 4,000 円、3 月交付分、13 億 4,044 万 3,000 円を合わせ計 16 億 8,655 万 7,000 円となりました。

当初予算の対比といたしまして、は 323 万 3,000 円、0.2 パーセントの増。前年度の交付額との対比といたしましては、1 億 1,904 万 3,000 円、7.6 パーセントの増となったところでございます。

以上です。

〔報告に対する質疑〕

(大山委員長)

それでは、これより報告に対する質疑を受けてまいります。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、これで財政課を終わります。

以上で、本日予定いたしました案件は全て終了いたしましたので、行政常任委員会を閉じます。

ご苦労さまでした。

夕張市議会委員会条例第 27 条第 1 項の規定により、ここに署名又は押印する。

夕張市議会 行政常任委員会

委員長 大山 修 二 印